



- 1 命題「36の約数は、18の約数である」の逆, 裏, 対偶を述べ, その真偽を答えなさい。

逆: 「18の約数は36の約数である」... 真

裏: 「36の約数でない数は、18の約数でない」... 真

対偶: 「18の約数でない数は、36の約数でない」... 偽

- 2  $l, m, n$  を自然数とする。 $l^2 = m^2 + n^2$  が成り立つならば  $l, m, n$  のうち少なくとも1つは偶数であることを証明しなさい。

$l^2 = m^2 + n^2$  のとき、 $l, m, n$  がすべて奇数だと仮定すると

$$l = 2l' + 1, \quad m = 2m' + 1, \quad n = 2n' + 1 \quad (l', m', n' \text{ は自然数})$$

とおける。このとき、

$$l^2 = (2l' + 1)^2 = 4l'^2 + 4l' + 1 = 2(2l'^2 + 2l') + 1 \quad \dots \text{奇数}$$

$$\begin{aligned} m^2 + n^2 &= (2m' + 1)^2 + (2n' + 1)^2 = 4m'^2 + 4m' + 1 + 4n'^2 + 4n' + 1 \\ &= 2(2m'^2 + 2m' + 2n'^2 + 2n' + 1) \dots \text{偶数} \end{aligned}$$

よって  $l^2 = m^2 + n^2$  に矛盾するから、 $l, m, n$  のうち少なくとも1つは偶数。

- 3  $\sqrt{2}$  は無理数であることを証明しなさい。

$\sqrt{2}$  が有理数と仮定すると、 $\sqrt{2} = \frac{n}{m}$  ( $m, n$  は互いに素な整数かつ  $m \neq 0$ )

とおける。  $n = \sqrt{2}m$  より、  $n^2 = 2m^2$  ... ①

$n^2$  が偶数なので、 $n$  も偶数であるから

$n = 2k$  ( $k$  は自然数) とおくと、①より

$$(2k)^2 = 2m^2$$

$$4k^2 = 2m^2 \quad \therefore m^2 = 2k^2$$

$m^2$  が偶数なので、 $m$  も偶数である。

ここまでで、 $m, n$  共に偶数となってしまう。  
 $m, n$  が互いに素であることに矛盾するから  
 $\sqrt{2}$  は無理数である。

※ 証明は「基本問題と確認しよう」の図参照。